

2016 年度
日本計量生物学会年会

主催：日本計量生物学会

共催：統計数理研究所，後援：応用統計学会

2016 年 3 月 18 日（金），19 日（土）

統計数理研究所 大会議室（2 階）

〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3； <http://www.ism.ac.jp/>

- | | | |
|-------------|-------------|------------------------------|
| 3 月 18 日（金） | 12:00～12:50 | 理事会(会議室 D222) |
| | 13:00～13:10 | 開会の挨拶 |
| | 13:10～14:25 | 一般講演『臨床試験』 |
| | 14:45～16:00 | 一般講演『疫学』 |
| | 16:20～17:35 | 一般講演『臨床研究・農業』 |
| 3 月 19 日（土） | 10:00～12:00 | 特別企画『試験統計家認定に向けて』 |
| | 12:00～12:50 | 評議員会(会議室 D222) |
| | 12:00～13:00 | ポスターセッション |
| | 13:00～14:00 | 日本計量生物学会総会・学会賞授与式 |
| | 14:00～15:30 | 特別セッション『医薬品開発にともなう統計的方法論の進展』 |
| | 15:30～16:00 | ポスターセッション |
| | 16:00～17:40 | 一般講演『疫学』 |
| | 17:40～17:50 | 閉会の挨拶 |

年会参加費：正会員 3,000 円，応用統計学会員 3,000 円，非会員 5,000 円，
(事前登録の場合は正会員 2,500 円，応用統計学会員 2,500 円，非会員 4,500 円)
学生（正会員，非会員とも）1,000 円

2016 年度

日本計量生物学会年会プログラム

3月18日(金) 13:00~17:35 (開場 12:30), 19日(土) 10:00~17:50 (開場 9:30)

統計数理研究所 大会議室 (2階)

主催：日本計量生物学会

共催：統計数理研究所, 後援：応用統計学会

年会参加費：正会員3,000円, 応用統計学会員3,000円, 非会員5,000円,

学生(正会員, 非会員とも) 1,000円

(事前登録の場合は正会員2,500円, 応用統計学会員2,500円, 非会員4,500円),

学生(正会員, 非会員とも) 1,000円)

チュートリアルセミナー

主催：日本計量生物学会, 応用統計学会, 共催：統計数理研究所

日時：3月18日(金) 9:30~12:00 (開場 9:10)

会場：統計数理研究所 大会議室 (2階)

(〒190-8562 東京都立川市緑町10-3 ; <http://www.ism.ac.jp/>)

テーマ：統計モデリング入門：一般化線形モデルから階層ベイズモデルへ

講師：久保拓弥 (北海道大学)

参加費：正会員, 後援学会員 3,000円, 非会員 5,000円, 学生(正会員, 非会員とも) 1,000円

(事前登録の場合は正会員, 後援学会員 2,500円, 非会員 4,500円,

学生(正会員, 非会員とも) 1,000円)

日本計量生物学会年会

3月18日(金)

12:00~12:50 **理事会**(会議室 D222)

12:30 **開場**

13:00~13:10 **開会の挨拶** 日本計量生物学会長 大橋靖雄

13:10~14:25 **一般講演:臨床試験** 座長 平川晃弘(名古屋大学)

- 臨床試験データに基づいて安全性シグナルを検出するベイズ流メタアナリシスアプローチ
小谷 基(小野薬品工業株式会社/京都大学), 富金原悟(小野薬品工業株式会社), 佐藤俊哉(京都大学)
- 2x2 の分割表の複数試験結果を併合するベイズ型 McNemar 検定とその適用例
小椋 透(三重大学), 柳本武美(統計数理研究所)
- On A Modified Hida-Tango Procedure For A Three-Arm NI Trial
丹後俊郎(医学統計学研究センター)

14:25~14:45 **休憩**

14:45~16:00 **一般講演:疫学** 座長 岸野洋久(東京大学)

- Assessing the risk of observing multiple generations of middle east respiratory syndrome (MERS) cases given an imported case
Yuichiro Miyamatsu, Hiroshi Nishiura, Gerardo Chowell, Masaya Saitoh(The University of Tokyo)
- Identifying determinants of heterogeneous transmission dynamics of the MERS outbreak in the Republic of Korea, 2015
Ryo Kinoshita, Akira Endo, Masaya Saitoh, Ryo Ueno, Shinji Nakaoka, Yuichiro Miyamatsu, Yueping Dong, Gerardo Chowell, Kenji Mizumoto(The University of Tokyo)
- メタ・ポピュレーション・モデルを使った日本における 2012/13 年風しん流行の解析
斎藤正也(統計数理研究所), 木下 諒, 西浦 博(東京大学)

16:00~16:20 **休憩**

16:20~17:35 **一般講演:臨床研究・農業** 座長 伊藤陽一(北海道大学)

- テレメトリー共同試験の試験デザインと統計解析
高橋行雄(BioStat 株式会社), 香川俊樹(田辺三菱株式会社), 水野 洋(エーザイ株式会社)
- 正規性を仮定した二標本問題における情報量基準(AIC, BIC)の有用性
柳川 堯, 田尻 涼(久留米大学)
- 分子系統樹と個体ベースシミュレーションによる移入淡水魚の拡散と置き換わりの推定
谷口昇志, 岡崎登志夫(東京大学), 田 祥麟(祥明大学), 岸野洋久(東京大学)

3月19日(土)9:30 **開場**10:00~12:00 **特別企画『試験統計家認定に向けて』**

オーガナイザー 試験統計家認定WG(座長:大橋靖雄,佐藤俊哉)
座長 大橋靖雄(中央大学)

- 生物統計家の育成について:企業の立場から(仮題)
稲垣 治(日本製薬工業協会医薬品評価委員会)
- 生物統計家の育成について:国の立場から(仮題)
井本昌克(厚生労働省医政局研究開発振興課治験推進室)
座長 手良向聡(京都府立医科大学)
- 認定制度の背景・趣旨
大橋靖雄(中央大学)
- 認定制度の概要・今後の予定
佐藤俊哉(京都大学)

12:00~12:50 **評議員会(会議室 D222)**12:00~13:00 **休憩/ポスターセッション****場所:大会議室前廊下**

- [P1] 非ビタミンK阻害経口抗凝固薬の有効性と安全性に関する臨床疫学研究
大島礼子, 小山敏広(岡山大学), 座間味義人(徳島大学), 小川愛子(岡山医療センター), 森田瑞樹, 富田秀太, 樋之津史郎, 狩野光伸(岡山大学)
- [P2] Assessment of intrasubject parallelism using two one-sided tolerance limits
上原秀昭(株式会社ツムラ)
- [P3] 治療中止による脱落をとまなうランダム化臨床試験データの解析: Controlled Imputation
アプローチの性能評価
降旗 啓, 松山 裕(東京大学)
- [P4] A comparison of multiple testing methods for effective strategies in genome-wide
association studies
大谷隆浩, 野間久史(統計数理研究所), 西野 稔, 松井孝太, 松井茂之(名古屋大学)
- [P5] ベースラインを持つバランス型成長曲線モデルの推測について
佐藤健一(広島大学), 富田哲治(県立広島大学)

13:00~14:00 **日本計量生物学会総会・学会賞授与式**14:00~15:30 **特別セッション:「医薬品開発にとまなう統計的方法論の進展」**

オーガナイザー・座長 嘉田晃子(名古屋医療センター)

- 複雑化する臨床試験での多重比較法—検証への挑戦—
杉谷利文(京都大学), 森川敏彦(元久留米大学)
- ICH-E17 ガイドラインは, 国際共同治験の解析や計画を変えるか?
小宮山靖(ファイザー株式会社)
- 医薬品開発におけるベイジアンネットワークメタアナリシスの利用
多喜田保志(日本イーライリリー株式会社)

指定討論者：菅波秀規（興和株式会社）

15:30～16:00 休憩／ポスターセッション

場所：大会議室前廊下

16:00～17:40 一般講演：疫学

座長 竹内文乃（慶応義塾大学）

- Objectively determining the end of MERS outbreak, South Korea, 2015
Hiroshi Nishiura, Yuichiro Miyamatsu, Kenji Mizumoto(The University of Tokyo)
- Real-time characterization of risks of death associated with the Middle East respiratory syndrome (MERS) in the Republic of Korea, 2015
Kenji Mizumoto, Akira Endo(The University of Tokyo), Gerardo Chowell (Georgia State University), Yuichiro Miyamatsu(The University of Tokyo), Masaya Saitoh(The Institute of Statistical Mathematics), Hiroshi Nishiura(The University of Tokyo)
- Predicting the international spread of Middle East respiratory syndrome (MERS)
Kyeongah Nah, Shiori Otsuki, Hiroshi Nishiura(The University of Tokyo)

17:40～17:50 閉会の挨拶

会場へのアクセス

羽田空港から：

- ・東京モノレールで浜松町駅，または京浜急行で品川駅へ
→JR 山手線に乗り換え新宿駅へ→JR 中央線に乗り換え立川駅下車
- ・リムジンバスで立川地区まで直通約 100 分

立川駅から：

- ・立川駅北口 1 番乗り場から
→立川市役所バス停下車 徒歩約 5 分
- ・立川駅北口バス乗り場 2 番から
→「大山団地方面行き」で「立川学術プラザ」下車（正門前に停車）
- ・立川北駅から多摩モノレールで高松駅下車 徒歩約 10 分

立川駅より徒歩約 25 分

地図は http://www.ism.ac.jp/access/index_j.html をご参照ください。

昼食について

学会会場の統計数理研究所には食堂，売店等はありません。またモノレールの最寄り駅である高松駅周辺には店は少ないので，**各自，立川駅周辺等にて昼食をご準備ください。**

会場内は飲食禁止です。昼食をとるための部屋を用意いたしますので，ご利用ください。

チュートリアルおよび年会期間中の会場への電話による問い合わせおよび連絡

期間中（3月18日，19日，両日とも9：30～17：30）事務局並びに参加者へのご連絡，お問い合わせを，電話番号090-1620-1845にて承ります。

日本計量生物学会年会運営

大森 崇 （神戸大学）
岸本淳司 （九州大学）
菅波秀規 （興和株式会社）
手良向聡 （京都府立医科大学）
服部 聡 （久留米大学）

問い合わせ先：日本計量生物学会事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-6 能楽書林ビル 5 階

（公財）統計情報研究開発センター内

Fax: 03-3234-7472 E-mail: biometrics@sinfonica.or.jp

URL: <http://www.biometrics.gr.jp/>

年会期間中の連絡先：090-1620-1845
